

○令和5年7月30日、8月1日 説明会のアンケートでいただいたご意見に対する回答

自由回答『Q5 その他ご意見等がありましたらお書きください』に記載いただいたご意見です。

ご意見の内容は基本的にすべて記載していますが、個人情報の保護に配慮し修正、削除等を行っている場合があります。

ご意見は個人の意見ごとに掲載しています。

	アンケートに記載いただいたご意見	ご意見に対する回答
1	私はいまのままでいいです。いくつも道路はいりません。市長さんも説明会に顔を出したらどうですか。いろいろ意見が聞けます。	大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 【大町市より回答】 現在、県が事業主体の責任において大町市街地ルートを選定作業を進めているところであり、説明会にていただいたご意見等については、その都度、市長に報告を挙げております。今後、ルートの絞り込みの過程において、市長として直接、皆様の前で説明が必要な事項や時期がまいりましたら出席させていただく予定としております。
2	木崎湖トンネルまではルートが何本もあります。湖端から北も数本ルートが有ります。その間は1本しかなく生活道路と高規格道路を1本で使用地域の生活が不便です。どうお考えですか？別ルートを1本作ってもらいたい。高規格道路を作る事には賛成です。	木崎湖以北の道路は、大町市街地区間と比較し、信号交差点や沿道からの出入りなどの影響が少なく、走行速度が比較的高いため、平成20年度に決定した整備方針に基づき、現道活用を基本として考えています。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。
3	高速交通道路は50年来の要望と言うが、その50年間にオリンピック道路等新設されており市内に多くの道路がある中で本当に新しい道路が必要か疑問。 60km速度を守る為住民の出入りを制限して大町市の財産である景観を損なう盛土の形で農地、住宅をつぶして進めていくことは反対。 松糸道路の進め方も決定事項の説明(一方的な説明)がメインで住民の意見を全く聞かないという印象を強く受ける。安曇野市のように市が住民の考えをしっかりと受け止めて県の間に入って進めていただきたい。賛成か反対かというパーセントは、オープンハウスに来た一部の人の割合ではない(オープンハウス来ない、知らない、無関心の人が多い)	大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 今回の説明では、各ルート帯における農地や住宅地の影響について比較した結果をお示ししました。いずれのルート帯も農地や住宅地などへの影響は生じますが、できる限り影響が小さくなるよう道路構造等を検討してまいります。 【大町市より回答】 地域に様々なご意見がある中で、可能な限り客観的かつ合理的にルート帯を選定するため、国のガイドラインに沿った段階的なコミュニケーションプロセスを通じて出された比較評価に基づき、計画を進めることが最も公正であり、透明性が高い手法である、と考えております。今後も引き続き、県と市が一丸となって、段階ごとに丁寧にご意見を伺い、その都度課題を整理しながらルート帯の絞り込みを進めてまいります。
4	住民の利便性、安全性のために早期に取り組んでいただきたい。	地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。

5	<p>糸魚川から白馬村までの道路は早急に計画し新設すべき、糸静断層が30年以内に発生するのでバイパスが欲しいです。松糸道路は必要ないです。 まず県と市町村は水道管の取替を早急に予算上げ、耐震水道管取替え。(接続部分は圧縮しますので外れない) 発生確率30%(2016年)6弱以上が冬期に発生すれば大変な事になり工事が長くなり生活に障害になりますから。 三川合流地帯は軟弱な岩まで約300mボーリングした計測ではないのでゼネコン社しか作業できないので計画案300億では全体できず、資材高くなっているので2000億になります。先決事項先にやってから県道の橋などの修繕を先にやって。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 その他はご意見として承ります。</p>
6	<p>大町の住民が自分事として10年後、20年後を考えて行くべきだと思います。 もっと皆様の集めて行ける様考えてほしいと思う。</p>	<p>説明会やオープンハウスなどにより、丁寧な説明と意見交換を行いながら進めているところです。引き続き、大町市と連携し、地域の皆様との合意形成を図ってまいります。</p>
7	<p>急いで決めなくて良い。</p>	<p>説明会やオープンハウスなどにより、丁寧な説明と意見交換を行いながら進めているところです。引き続き、大町市と連携し、地域の皆様との合意形成を図ってまいります。</p>
8	<p>私は推進派です。早く松糸道路開通を待っています。道路が通ると、経済活性化に繋がります。大町には若い人達の仕事の場所はなく道路の施工を待っています。道路が整備されると企業誘致につながります。大小の盛土もやむを得ないと思います。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
9	<p>私達の税金が道路開設に使われます。大事にしてください！！</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
10	<p>どのルートでも大差はないようなので早くルートを決定し、早く着工して実現を急いでほしい。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
11	<p>松糸道路の名称にあるから中間の大町のみが計画を変えることは他町村に悪影響を与えないのか、白馬小谷地区は早期高規格道路の完成を期待している。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
12	<p>盛土による工事には反対。出来るだけ少ない部分として欲しい。安曇野が、大町が、本来の姿でなくなります。</p>	<p>大町市街地区間は、走行の定時性を確保し、災害に強い道路とするため、オーバーパス形式を基本とした道路構造を採用しています。最適ルート帯の決定後、詳細な道路構造を検討する際に、できる限り地域への影響を低減できるよう、皆様と意見交換を行いながら検討してまいります。</p>
13	<p>1. 県のABCルート案は、住民の生活、景観環境を大きく犠牲にするため反対だ。 2. 安曇野市と同様に高瀬川右岸沿いのルート案を再検討すべきだ。</p>	<p>いずれのルート帯も農地や住宅、景観などへの影響は少なからず生じます。規格の高い道路として必要な道路線形やコントロールポイントなどを考慮し、3つのルート帯案を設定しました。 高瀬川沿いのルートは、起点側には国道とJRのほか霞堤が2箇所あることにより、1キロメートル以上の連続した高架橋になるほか、国道との交差角度が鋭角であるため、地域住民の利便性を高めるインターチェンジの設置が大規模なものとなることから、高瀬川沿いの計画は困難であると判断しています。</p>

14	現道改良でいい	大町市街地区間の現道は、概ね60km/hでの走行が困難であるため、バイパスによる新設道路のルート帯案としています。大町市街地区間の現道は、信号交差点や沿道からの出入りなどが影響し、走行の定時性確保に課題があります。現道を活用するためには、立体化など大幅な道路改良をする必要があり、沿道の皆様への影響が大きいと判断しています。
15	そもそもなぜ松糸道路を作らなければならないのか良くわからない。300億近い税金を使う意味がわからない(日本の借金はいくらあるとおもっているのか)日本の食糧安全保障はどうなっているのか(日本の自給率は30%以下だ)説明会という名前の報告会でとても残念だ。住民の話は聞かされど意見は全く聞いていない。無視されているようだ。60km/hでは高速と言えないのではないかと。マイナンバーカードや処理水海洋に流す事同様どうせ予定は変えないという事が良く分かった。行政のやり方がよくわかった。今日はとても無駄な時間だった。	大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。説明会やオープンハウスなどにより、丁寧な説明と意見交換を行いながら進めているところです。引き続き、大町市と連携し、地域の皆様との合意形成を図ってまいります。
16	早期の実現をお願いしたい。	地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。
17	松糸道路の必要性やルート帯設定の考え方についてはある程度理解できます。しかし、ただでさえ人口減少、観光客減少が著明な大町がさらに衰退することになるのではと思っています。松糸道路を通ることにより多くの観光客が素通りして白馬もしくは安曇野へ行ってしまいう事態を加速させるのではないのでしょうか。市として、今のように黒部ダム頼りの観光政策だけではなくもっと危機感を持ってまちづくり、地域の活性化に努めていただきたい。松糸道路ができた際、大町市がどのようなまちづくりを考えているのかを示して欲しい。駅前、商店街を盛り上げようとしてくれている人たちにも応えられるものにしてほしい。	【大町市より回答】 松糸道路の建設により、長野自動車道や北陸自動車道からの移動時間の短縮と円滑な移動が確保されることから、当地域への往来に要する時間の短縮が図られ、滞在時間の延長が可能となり、今後の観光振興や地域経済への大きな波及効果が期待され、交流人口や関係人口の増加にも寄与するものと考えます。 市としましても、観光業や関係機関と一体となり、この道路を起爆剤に、将来「魅力あるまち」となりますよう、取組んでまいります。
18	地域高規格道路はいりません。現道を改良しても現道の利便性が低下すると書いてあったがそうでしょうか？大原のクランクは毎年どれだけ事故が起きているんですか？特に冬は必ずスリップして事故が多発しているじゃないですか？又、木崎ローソンの信号手前と観音橋に通じるファミリーマートの下にも信号が(運動公園南)設置されましたが、あれも何の為の信号でしょうか？あんなに細かく信号があつてはバイパスの意味がありません。クランクの改良、信号を無くす、もしくは感知式にするだけでも利便性は向上するはずで。高速ができれば市街地はより空洞化しますよ。白馬、安曇野へ大町に寄らずそのまま行ってしまいます。	大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。大町市街地区間の現道は、概ね60km/hでの走行が困難であるため、バイパスによる新設道路のルート帯案としています。大町市街地区間の現道は、信号交差点や沿道からの出入りなどが影響し、走行の定時性確保に課題があります。現道を活用するためには、立体化など大幅な道路改良をする必要があり、沿道の皆様への影響が大きいと判断しています。
19	総体的にこのような集会は反対派のための議論に終始してしまう傾向にある。地域ごとの説明会を細かく行う方が有効ではないかと感じた。災害時の救援・支援のために必要である。医療支援体制の確立のためにも早期整備を望みたい。	現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいています。今後も、地域の皆様のご理解・ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。
20	佐久市に良く行きますが高速交通ネットワークの整備は必要と感じます。若い世代の方たちの意見も反映されるといいなと思います。	説明会やオープンハウスなど丁寧な説明と意見交換を行ってまいりました。特にオープンハウスでは、誰でも気軽に参加いただけるため、若い世代の方々からもご意見をいただいております。

21	<p>高瀬川側に通す案や現道活用は技術的には可能という説明だった。ならなぜルート案に入れて客観的に評価しないのか、課題を解決する知恵を出してほしい。</p> <p>信大病院までの時間を説明していたが大町区間ありなしで比較すべき。大町病院からIC2から乗ると国道を使ってIC1から乗るとでの差があるのか？</p> <p>市民の声を”聞く”ではなく”聴く”です。</p> <p>市民は誰が作るなんてことは関係ないのです！</p>	<p>高瀬川沿いのルートは、起点側には国道とJRのほか霞堤が2箇所あることにより、1キロメートル以上の連続した高架橋になるほか、国道との交差角度が鋭角であるため、地域住民の利便性を高めるインターチェンジの設置が大規模なものとなることから、高瀬川沿いの計画は困難であると判断しています。</p> <p>大町病院からの時間については、時間短縮の比較項目であることから、最短のICからの比較結果をお示しております。</p>
22	<p>①災害に強い道路、救急の道路と言いながら市街地ルートは高瀬川沿いを外し赤いエリアが有る危険と言われる木崎湖を通るルート案になるのか？答えて欲しい。つじつまが合わない。</p> <p>②工事年数を教えて欲しい。側道と本線に分けて、どちら側から着工予定か？</p> <p>③市民が納得するまで次のステップには進めないと思うが急ぐ本当の理由を教えて欲しい。現道活用は盛土での利用を希望していない。課題解決すれば可能と思えますが、そもそも大町市と連携が取れていないと感じました。市民の声はどこにも届かず道は出来てしまうんですね。悲しいです。</p> <p>④全市民のアンケートを集め公開してください。このままでは市民は納得しません。</p>	<p>①いずれのルート帯も浸水や地震などのリスクをすべて回避することはできません。その中で、よりリスクが低いルートと比較評価してまいります。その上で、災害救援や支援物資の物流などを確保するため、浸水時には通行が可能となるよう立体構造とし、地震に対しては、想定される地震動に対応した耐震設計により、災害に強い道路として機能を果たす道路を整備してまいります。</p> <p>②現在は、ルート帯を選定している段階ですので、工事着手時期については、お示しできません。なお、工事期間は概ね10年程度を目標に実施する予定です。</p> <p>また、現在はルート帯を検討している段階であり、側道を設置する区間は未定ですが、一般的に、生活道路としての機能を有する側道から着手することになります。</p> <p>③説明会やオープンハウスなどにより、丁寧な説明と意見交換を行いながら進めているところです。引き続き、大町市と連携し、地域の皆様との合意形成を図ってまいります。</p> <p>④全市民のアンケートを行う予定はございません。</p>
23	<p>高規格道路は対向4車線か2車線ですか。</p> <p>高規格道路でもバイパス区間など無料区間がありますが有料ですか？大町の経済性と発展を考えれば無料を希望します(個人的意見です)そうしなければ大町の様な小さな市は人口は増えないし経済的効果は見込めないと思います。(例:広島県～松江間(松江自動車道)の様な長大な無料区間は出来ないか？)</p>	<p>松系道路は、片側1車線の2車線の計画となります。また、無料の道路となります。</p>
24	<p>早期実施を望みます。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
25	<p>西原地区の住人ですが、決定後ルートの立ち退きはいつ頃になるでしょうか？</p>	<p>現在はルート帯を選定している段階であり、具体的な用地買収等の時期はお示しできません。最適ルート帯決定後、詳細な測量を実施した上で、実際の道路の線形や構造を決定し、用地測量により用地買収範囲を確定してから用地買収となります。</p>
26	<p>早い完成を。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
27	<p>道路は大事だとは思いますが。</p> <p>人口減の対策がままならない大町でこの道路の必要性は考えられないです。</p> <p>今ある大町が好きです。静かな田舎の大町が好きです。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。</p>

28	<p>まちづくりそして大町市の発展の為に現世代がしっかりとした計画のもと後世に誇れる道としなくてはならない。多くの市民が積極的に建設的意見を出し、責任を持って携わっていきべき。そのために大町市はこの道を活かしたまちづくりのビジョンを早期に立て全庁をあげて取組んで欲しい。長野県(大町建)は大町ルート、木崎以北について、完成までの道筋、計画を示し、早期完成を実現してほしい。ルート帯案については〇案を望む(まちづくりに有利と考える)</p>	<p>木崎湖以北の道路は、大町市街地区間と比較し、信号交差点や沿道からの出入りなどの影響が少なく、走行速度が比較的高いため、平成20年度に決定した整備方針に基づき、現道活用を基本として考えています。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。</p> <p>【大町市より回答】 松糸道路を活かしたまちづくりを進めるため、平成26年度に市の都市計画マスタープランを改定し、この道路を、将来、当市の都市構造を支える広域的な連携軸として位置づけ、まちづくりの全体構想としてまとめており、これまで様々な角度から取り組みを進めております。また、近年、人口減少や過疎化の進展が懸念される中、中心市街地をはじめ、各地域に人や必要な生活機能の誘導を図りながら、コンパクトで賑わいのある集約型のまちづくりを具体的に進めていくための計画として、昨年度、市が策定した「立地適正化計画」は、まちの未来像の実現に向けて全庁的に取り組むための指針の一つであり、これらの計画を踏まえながら、今後、松糸道路計画の進捗に併せ、松糸道路が市のまちづくりに有益に働くよう、全庁的な取り組みを進めてまいります。</p>
29	<p>土地や家を道に提供する人には補償はしっかりとした上で、道を作ることで1つの不便が100の利便になるように市と連携して進めて欲しいです。 反対をしている人は今日の説明も全く聞いてないです！！道は必要だと思うので早く進めてほしいです！！</p>	<p>用地買収や家屋等の移転補償については、大町市と連携し、住民の皆様にご丁寧に対応し進めてまいります。</p>
30	<p>具体的な効果が知りたい。 現状何人が救急で運ばれ、その内何人が死亡し、その死亡者数が何人減るのか。 企業誘致や観光・産業・人口についても同様に具体的な効果を数字で示してほしい。 ストロー現象についての調査はしたのか。していればその結果を公表してほしい。</p>	<p>第3段階の比較評価において比較結果した結果により、効果等をお示ししています。</p>
31	<p>質問があまりにもくだらなかった。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
32	<p>とんちんかんな質問が多い。 終了後に紙に書いて提出してもらった方が無駄な時間を省ける。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
33	<p>今後の予定をもっと年数を細かく、いつ、年数を計画を早くわかりやすくしてほしい。</p>	<p>現在はルート帯を選定している段階であり、具体的な予定の時期はお示しできません。最適ルート帯決定後、詳細な測量を実施した上で、実際の道路の線形や構造を決定してまいります。できる限り早く予定等をお示しできるよう努めてまいります。</p>
34	<p>説明を聞いて、松糸道路は必要ないと思った。膨大な時間と費用をかけて、大町の景観を壊すことはない！！松糸道路建設はやめてください。市民の声をよく聞いてください。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。</p>

35	<p>早期にルート帯決定してほしい。田んぼ等の経営にも影響があるので。 木崎湖トンネルの利用の方法知りたい。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。 木崎湖トンネルについては、平成20年度に決定した全体整備方針に基づき、現道活用区間として現在のトンネルを活用する予定です。</p>
36	<p>上一までの堤防道路について早期着工をお願いしたい。早期にルート決定し着工をお願いしたい。全体にスピード感を持って取り組むべき。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
37	<p>早くルートを決定し前へ進めて欲しい。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
38	<p>まったくりかい出来ない。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。</p>
39	<p>早期実現。オリンピック道路の大原クランクと一部整備を考えて盛土にして松系道路とする事は出来ないですか？</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。 大町市街地区間の現道は、概ね60km/hでの走行が困難であるため、バイパスによる新設道路のルート帯案としています。 大町市街地区間の現道は、信号交差点や沿道からの出入りなどが影響し、走行の定時性確保に課題があります。現道を活用するためには、立体化など大幅な道路改良をする必要があり、沿道の皆様への影響が大きいと判断しています。</p>
40	<p>そんなに金をかけて道ばかり作ってどうする。住民税です。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。</p>
41	<p>3ルート案を通すための説明になっている様な感じがある。松系道路から見える風景で来る人がいると言うが、そういう人は大町に止まらない。今から20~30年先の完成時に市の人口はどのくらいの数になるのか？盛土の道路では通過されるだけになるのでは？ 50年前の計画を今でも進めているのか？見直しが必要では。オープンハウスで賛成の意見が多かったと言うが、市民全体からとった意見ではないと思う。しかも60%の賛成だと言う。大町で市民全体からアンケートをとってから賛成が多いと言ってほしい。 完成後、減少した人口で税金で道路の維持が出来るのか？</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
42	<p>高瀬川沿いに山側を通す事は出来ないのか？ 盛土で景観を壊すことは反対です！！</p>	<p>高瀬川沿いのルートは、起点側には国道とJRのほか霞堤が2箇所あることにより、1キロメートル以上の連続した高架橋になるほか、国道との交差角度が鋭角であるため、地域住民の利便性を高めるインターチェンジの設置が大規模なものとなることから、高瀬川沿いの計画は困難であると判断しています。</p>

<p>1. 3ルート案の設定方法について そもそも3ルート案を設定した考え方や資料が文書で示されておらず、市民的な議論と確認がされていません。基本的な事項であり、双方向コミュニケーションの前提です。基本的な考え方として合意形成が図られるべきです。公共事業であることから、少なくともまず利活用可能な公共用地の地図落とし資料等が必要です。どのような調査をして、結果はどうであったのか、を示し、公共事業としてのプロセスを踏む必要があります。避けるべき施設・構造物(コントロールポイント等)の必要性は認められることだと考えますが、どこにどのようなものがあるのか、地図等に示し、議論を重ねる必要があります。</p>	<p>1. いずれのルート帯も農地や住宅、景観などへの影響は少なからず生じます。規格の高い道路として必要な道路線形やコントロールポイントなどを考慮し、3つのルート帯案を設定しました。ご意見として承ります。</p>
<p>2. 評価項目方式について 分野、評価項目について「重みづけをしない」とされていますが、この方式は、評価項目数の多い分野に、評価結果が引きずられることは数学的に明らかです。分野、項目、視点等について、各分野の影響力を均等(仮に「重みづけが必要である」との合意形成がされた場合は、事前に分野・項目ごとの数を決めておく必要があります)になるように項目の数を同数にしなければなりません。同数でなければ公正な評価にはなりません。</p>	<p>2. 評価項目ごとに評価するため、他の評価項目に影響するものとは考えておりません。</p>
<p>3. 5分野13項目について 現在、示されている5分野13項目について、道路を造る上での評価項目を主としたもので、インフラとしてどう活用していくのか、大町市として松糸道路をどのように生かしていくのか、使っていくのか、といった都市計画、まちづくりに関わる分野・評価項目が少なく、バランスのとれたものになっていない、と考えます。追加等の再検討をお願いします。 ①特に、北アルプスの山岳景観や田園風景を地域ブランドとして大町市域において、「景観」についてフォトモンタージュによる「見え方の確認」で済ますことは許されないと考えます。連続盛土方式の道路構造の考え方だけに固執していると思われる。「大町市の財産」を半永久的に傷つけてしまうことは許されません。法面の緑化等に対応できる事項ではありません。柔軟な道路構造を前提にした議論に転換すべきです。 ②また、連続盛土による地域分断は地区の住民の暮らしに大きな影響を与えます。地区によって地下式、半地下式などを採用することが必要です。盛土による物理的な視通障害・遮断を避けるため、道路の向こうが見えるよう高架式、アーチ橋式なども採用する必要があると考えます。</p>	<p>3-①、② 人目線からの眺望ということで、実際の写真に松糸道路の完成予想図を当てはめ、道路の見え方などをイメージしたフォトモンタージュをお示しました。また、より実際に見える状況に近いイメージとなるよう、ご意見を踏まえ、ガードレールや走行車両を加え改めたところです。 景観は、人それぞれ感じ方や捉え方が違うため、定量的な評価は困難と考えております。いずれのルート帯でも景観に対する影響は少なからず生じます。道路の構造は立体構造が必要と考えており、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造を決定し、できる限り道路の高さを抑えた道路構造や、周辺と調和したデザインとするなど、景観への影響を少しでも低減できるよう検討してまいります。</p>
<p>③盛土構造による地上付近の風(気象項目)への影響について評価項目がまったくありません。農用地での風は収量等に影響します。また、大原のコンビニ近くには気象庁のアメダス「大町」があるので、全国的な観測網への影響も考えられます。きちんと調査をして評価する必要があります。</p>	<p>3-③ 道路構造が決定していない段階では、風の影響を比較項目に加えることはできないと考えています。最適ルート決定後、詳細な計画を進める中で、必要な調査・検討を行ってまいります。</p>

<p>4. 双方向コミュニケーションのあり方について 構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン(国交省平成25年7月)を準拠しているようですが、まったく双方向になっていないことについて抗議したいと考えます。今回示された評価項目関係のデータ等は、3ルート案を示すに当たって、調査・収集検討されたものであると考えられるものであり、「いまさら」との感を免れないものです。3ルート案を公開して以降、データを示さない状況が長期に続き、まともな議論がないまま現在に至り、「比較結果」を示されても、まったく信頼性のないものです。例えば、3ルート案にかかる住宅の棟数・宅地数については現在も明らかにされていません。双方向コミュニケーションを大切にする姿勢があるならば、今回のデータ等は早く広く公表し、市民の議論を深める材料とされるべきものと考えます。ここで一旦休止し、分野・評価項目の追加や整理期間を十分確保し、世代別・分野別のワークショップ、直接関係する住民や関係地区別の意見交換会、広く一般市民を対象にしたシンポジウムなど、対象者に合わせた双方向コミュニケーションを数多く重ね、合意形成を図ることが必要と考えます。</p>	<p>4. 説明会やオープンハウスなどにより、丁寧な説明と意見交換を行いながら進めているところです。引き続き、大町市と連携し、地域の皆様のご理解・ご協力を得られるよう丁寧な説明を行いながら進め、合意形成を図ってまいります。</p>
<p>5. 木崎湖以北の取り扱いについて 定時性の確保に課題のある大町市街地区間を優先していますが、木崎湖以北は「地域住民の命の問題」「暮らしも問題」です。大町市民であれば、木崎湖トンネル北側や海ノ口信号付近に交通障害(交通事項等)の危険性が高いことは良く知られていることです。木崎湖以北の対応策が市街地区間から遅れた場合、交通障害が増えることは十分に想定されることです。命に係わる問題です。市街地区間と木崎湖以北の課題はそれぞれ異なっていたとしても、それぞれの課題とその関係性を明らかにして、パッケージとして進める必要があります。市街地区間を優先することで、木崎湖以北に課題を押し付けることは許されません。これは公共事業として最小限守られるべきものであり、民主主義の問題です。再考を願います。</p>	<p>5. 道路事業は、整備効果を早期に発現できるよう段階的に区間を設定し事業を進めております。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。木崎湖以北については、現道活用区間とすることを整備方針としており、地域高規格道路として活用する上での課題や必要な整備内容等を検討するための調査を行っているところです。今後、各種調査結果により、現状を把握し、改善策などの整備方針ができた段階で、地域の皆様に説明してまいります。</p>
<p>44 三遠南信道や安曇野道路、糸魚川などどんどん整備されています。他地域に遅れをとらない様に整備を切にお願いします。 どの事業も必ず反対はあります。頑張ってください！！</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
<p>45 是非早く実行してください。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
<p>46 まわりの市町村や他県も良い道路が整備されている。高速や新幹線、特急電車も無い大町市はとても住みにくい。早く道路を作って欲しい。 他県から観光に訪れたり移住してもらったり、住んでいる人も、便利だと感じる町にしてほしい。 年をとって遠距離の車の運転ができなくなっても良い道があり高速バス等があれば田舎でも住み続けられるのかなと思う。 過疎はどんどん進む。とにかく早く作って欲しい。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
<p>47 早期に事業化してほしい。 多分野にわたる比較で安心できる。早く決めて欲しい。わかりやすい説明でした。やっと道(松糸)が出来てくるイメージが出来ました。人口減が進む前に早く松糸道路を作って欲しい。 質問したくても出来ない人がいます。1人の時間、回数(一回)を決めて行ってほしい。初めに終わりの時間を告げること！時間厳守！！ 当てる人、考えてください。(反対の人多すぎますが)</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。 説明会の進め方についてはご意見として承ります。</p>

48	<p>3ルート地図は方向は分かるが拠点描写がないため分からない(オープンハウスではわかるのか) 鹿島川沿い堤防道路案を希望する人は多いと思う。何故×なのか理由を明言してほしい。 木崎ありきは何故なのかもきっちり説明してほしい(地震から安全は担保できるか)説明会で何回も質問してきたが明確な回答を得ていない。</p>	<p>鹿島川沿いの堤防道路案は、令和4年10月22日の第2段階2回目の説明会において、大きく西側を回るルートとして検討した結果をお示ししています。3つのルート帯よりも道路の延長が長くなるため時間短縮効果が低いことなどからルート帯案として採用しておりません。 木崎湖以北の道路は、大町市街地区間と比較し、信号交差点や沿道からの出入りなどの影響が少なく、走行速度が比較的高いため、平成20年度に決定した整備方針に基づき、現道活用を基本として考えています。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。</p>
49	<p>B・Cのルート案のところに家を建てようと考えています。避けて建てようか、道路がAになるようなら今考えている所にと悩んでいるところです。なるべく早く決めていただき説明してもらえるとありがたいです。 景観については大町市民としてはいい方がよいと思いますが、人が来ないとその魅力も伝わらないと思うので、この道路が必要なのかなと思いました。 道路ができればこれから使うのはきっと私の世代なので、この道路の計画詳細はとっても良いものだと思います。(何もしないと人口減る一方だと思うので、まちづくりのきっかけになれると思います) たくさんの反対意見があると思いますが頑張ってください。もし通るだけの場所になったとしても旅行者に知ってもらえると思います。こんな景色の良い所を知らない人が多いのが残念だと思うので、良い案だと思います。知ってもらえるきっかけになるとよいと思います。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
50	<p>大雪の際の除雪対策はどうなっているのか？除雪基地の設置はどうなるのか？</p>	<p>大雪等により交通障害が生じないよう、適切な維持管理に努めてまいります。</p>
51	<p>A・B・C3ルート帯以外のルート案は今更(変更)考えられないのか？ いずれにしても一刻も早く決定実現してほしい。(説明会議ばかりやっても何の意味もない)特に段階的な供用実現を願う。 期成同盟会が出来てから(計画されてから)一体何十年経っているのか？</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
52	<p>①事業計画について反対する ・現在の道路で充分間に合っている。 ・時速40Kmでも安心安全に走行できれば良い。 ②ルート帯案について ・優良な農地をつぶすことは反対する。 ・農地(水田・畑)は持続的食糧の生産工場です。 ・水田は自然環境と景観を保全する。 ・水田は貯水池(ダム)の役目をします。 ・盛土は産業廃棄物の捨て場になる。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 いずれのルート帯も農地などへの影響は少なからず生じます。規格の高い道路として必要な道路線形やコントロールポイントなどを考慮し、3つのルート帯を設定しました。 今回の説明では、各ルート帯における農地などの影響について比較した結果をお示ししました。いずれのルート帯も農地などへの影響は生じますが、できる限り影響が小さくなるよう道路構造等を検討してまいります。</p>

53	<p>説明会の開催は良いが、参加者の中で実際にこの道路を利用する人はどれくらいいるのか。ほとんどが年齢的に利用できないのではないかと気になる。もっと実際に道路を使う年代の意見も吸い上げる工夫が必要だと思う。本当にこの道路が必要か、この費用をかけて得られるメリットが少ない。盛土でない方式ではダメな理由が十分説明されていない。なぜ盛土なのかがわからない。</p>	<p>これまで説明会やオープンハウスなど丁寧な説明と意見交換を行ってまいりました。特にオープンハウスでは、誰でも気軽に参加いただけるため、若い世代の方々からもご意見をいただいております。引き続き、若い世代の方々からご意見をいただけるよう努めてまいります。</p> <p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。</p> <p>大町市街地区間は、走行の定時性を確保し、災害に強い道路とするため、オーバーパス形式を基本とした道路構造を採用しています。最適ルート帯の決定後、詳細な道路構造を検討する際には、できる限り地域への影響を低減できるよう、皆様と意見交換を行いながら検討してまいります。</p>
54	<p>地域高規格道路、松糸道路の規格について説明・周知してください。交通量の将来推計値を配慮しているか否か各データについて示してください。</p>	<p>地域高規格道路とは、高速道路網と一体となって高速交通体系を築き、地域相互の交流促進・連携強化を図る規格の高い道路のことで、路線全体として概ね60km/hのサービス速度を確保するものです。</p> <p>平成22年度道路交通センサスをもとに将来交通量を推計しています。</p>
55	<p>完成時に私は利用することはないと思うので、中高生有志に説明が必要ではないか。説明者のマイクが遠くて聞きにくかった。利用写真が雲に隠れた北アルプスのみで山の見える写真はわざわざ使わなかったのですか。56豪雪なみの降雪があった時、片側1車線で対応出来るのか？木崎から北側は道路1本ですか？</p>	<p>説明会やオープンハウスなど丁寧な説明と意見交換を行ってまいりました。特にオープンハウスでは、誰でも気軽に参加いただけるため、若い世代の方々からもご意見をいただいております。引き続き、若い世代の方々からご意見をいただけるよう努めてまいります。</p> <p>フォトモンタージュで利用した写真は、各ルート帯における主要な箇所を抽出して作成しております。</p> <p>大雪等により交通障害が生じないよう、適切な維持管理に努めてまいります。</p> <p>木崎湖以北の道路は、大町市街地区間と比較し、信号交差点や沿道からの出入りなどの影響が少なく、走行速度が比較的高いため、平成20年度に決定した整備方針に基づき、現道活用を基本として考えています。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。</p>
56	<p>①各自治会への説明を早くしてください。以前は平公民館など、住まいに近い所で行っていたが今回はない。説明会・オープンハウスも近くでやってほしい。オープンハウスも市役所でやっていたら職員は参加しやすい。それでは意見が偏ると思う。夕方のオープンハウス。</p> <p>②若者の意見を多く取り入れてほしい。とても古いタイプの進め方だと思う。</p> <p>③ルートの見直しをしてほしい。現案では、大町の美しさ、静かな暮らし、農地を大きく損なう。今は多様な価値の時代。利便性、スピードが町を作るのではなく、大町らしさを大切にしたい方が人が来ると思う。そういった評価が少ない。もう一つの理由は、木崎湖以北の問題です。木崎湖以北は現道活用するには立体交差や側道の設置、幅員の拡大が必要となる。R148(特に稲尾、海ノ口)は道路沿いに住民や商店が並んでいる。R148は生活道路、観光道路である。湖には、美しさやゆとりを求める観光客が多い。以北から白馬に抜けるには、R148一本である。ここを松糸にされては、地域が成り立たなくなる。木崎湖以北は、現道活用ではなく、違う場所へルートを変えて欲しい。今の現道はそのまま使える事を望む。</p>	<p>現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいています。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。</p> <p>また、オープンハウスでは、誰でも気軽に参加いただけるため、若い世代の方々からもご意見をいただいております。</p> <p>いずれのルート帯も農地や住宅、景観などへの影響は少なからず生じます。規格の高い道路として必要な道路線形やコントロールポイントなどを考慮し、3つのルート帯を設定しています。</p> <p>木崎湖以北の道路は、大町市街地区間と比較し、信号交差点や沿道からの出入りなどの影響が少なく、走行速度が比較的高いため、平成20年度に決定した整備方針に基づき、現道活用を基本として考えています。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。</p>

	<p>また、災害に強い道路を目指す松糸が、木崎湖東岸沿いを通すのは、意味がなくなる。断層、土砂災害区域を多く含む。</p> <p>今のABCルートは、木崎湖以北、現道につながる計画。以北の現道活用ができない事は、いずれ分かるので、早いうちに見直しが必要。説明を遅らせればごまかせるものではない。</p> <p>高瀬川右岸を使うのは、費用的に大変のようだが、暮らしへの影響を少なくするため、そのルートを検討を望む。そのまま鹿島を抜けて白馬へ向かってはどうか。昔、その案があったと聞いている。</p>	<p>木崎湖以北の道路は比較的時間の読める走行が可能であるため、平成20年度に決定した整備方針に基づき、現道活用を基本として考えています。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。</p> <p>高瀬川沿いのルートは、起点側には国道とJRのほか霞堤が2箇所あることにより、1キロメートル以上の連続した高架橋になるほか、国道との交差角度が鋭角であるため、地域住民の利便性を高めるインターチェンジの設置が大規模なものとなることから、高瀬川沿いの計画は困難であると判断しています。</p>
57	<p>常盤から白馬に通勤しているが、新しい道路が必要だとは思えない！！木崎からヤナバまでの道路を2車線に拡張する等なら理解、共感できる。</p> <p>道路整備を充実するなら専用のサイクリングロード等を整備し、市民が活用し、観光にも寄与するような計画を立ててはどうか。</p> <p>この道路ができる頃には救急医療は空飛ぶ救急車になってると思う。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地方が結ばれることで、物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。</p>
58	<p>高瀬川の両岸を頑固にする。橋を新たな観光の名所(横浜ベイブリッジのようなもの)とする。橋の東側には市民の利便性も考え、道の駅や農産物直売所(地元野菜や加工品等)を作る。2階におみやげ屋、3階ではグルメ(ラーメン、蕎麦店他24時間自販機の活用)、4階はパノラマ展望で360度見渡せるようにする。要は大町市のアピールや経済性につながる建物かメイン広場的なものを作り、ここを乗り降り出来る方法等取り入れられればよい。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
59	<p>道づくりは街づくり→リンクして進めてください</p>	<p>比較評価項目の「まちづくりとの連携性」において、まちづくり施策との連携・適合性を比較しています。大町市と連携し進めてまいります。</p>
60	<p>スケジュールを明確にして欲しい。</p>	<p>現在はルート帯を選定している段階であり、具体的な予定の時期はお示しできません。最適ルート帯決定後、詳細な測量を実施した上で、実際の道路の線形や構造を決定してまいります。できる限り早く予定等をお示しできるよう努めてまいります。</p>
61	<p>早期実現をお願いします。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
62	<p>医療など急を要する場合や、災害などの際の救急体制のためにもなくてはならない。</p> <p>そのためにも早くルートを決め、早く利用できるよう整備をしてほしい。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
63	<p>最適ルート案の決定はいつになるのか？</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
64	<p>意見をまとめるということは大変だと思いますが、作るべき道だと思っています。</p>	<p>地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。</p>
65	<p>この事業の決定者は誰ですか？(県とかではなく具体的に)総責任者は誰ですか？</p> <p>諸々決定後、反対運動や署名の提出などで白紙になったり反変されたりすることはありますか？</p> <p>意見:全戸アンケートを実施してほしい。</p>	<p>事業主体は長野県になります。地域の皆様のご理解・ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。全戸アンケートを行う予定はございません。</p>

66	一日も早い着工と開通を期待する。 高速交通網の空白地帯である大北地域、このままで良いはずがない。	地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。
67	子供達(未来の大人)と一緒に考えるカタチが持てると楽しいと思う。地元中学や高校で子供達が考える議題にしてはどうか？ 何十年も前の考えでいいのか？今、未来にふさわしい形を模索してから進んだ方が良いのでは？あなたにとっても。	これまで説明会やオープンハウスなど丁寧な説明と意見交換を行ってまいりました。特にオープンハウスでは、誰でも気軽に参加いただけるため、若い世代の方々からもご意見をいただいております。
68	・最適ルート帯を決定するにあたり、最も重要する項目は何でしょうか？ ・インターチェンジの構造、既存道路とのアクセス乗り入れの方法、幅、面積を知りたいです。 ・既存道路との交差道路の数や側道の有無。 ・道の駅の建設や場所の計画はどうですか？ ・最適ルート帯の実施道路の幅、用地確保の実際の幅はどのくらいか？ ・工程表にだいたい年数、かかる工事期間を記入してほしい。	評価項目ごとに各ルート帯を比較評価した結果に対する皆様からのご意見及び大町市の考え方などを総合的に判断したうえで最適ルート帯を決定します。 現在はルート帯を選定している段階であり、具体的な道路構造やスケジュールはお示しできません。最適ルート帯決定後、詳細な測量を実施した上で、実際の道路の線形や構造などを決定してまいります。できる限り早くお示しできるよう努めてまいります。
69	今後、人口減や働き方改革で物流業界の厳しさが増してくるものと考えます。 物流面において辺地として取り残されることなく、この地域が生き残るために早期整備をお願いします。	地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。
70	今回の説明会とこの後のオープンハウスなどでの市民の考えを聞いて最適ルート帯が決定されるということですか。例えば、Aルートが良いと言う市民の声が大きい(多い)ければ、Aルート帯に決定されるということになるのか。市民の声が多くても他の評価で決まってしまうのか。その場合、市民の声というのはどこへ行ってしまうのか。本日はお疲れさまでした。	比較評価結果に対する皆様からのご意見及び大町市の考え方などを総合的に判断した上で最適ルート帯を決定します。
71	「ルートが決まってから、ルートにあたった住民に寄り添って進める」とのことでしたが、それからでは遅い。決まる前に全戸、全区画にあたった人に聞いてほしい。県や市が住民と膝を交えて話し合う事が大切だと思います。ルートの比較について景観の部分が弱すぎる。何らかの方法で景観についての評価方法を考えてほしい。	現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいております。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。 景観は人それぞれ感じ方や捉え方が違うため、定量的な評価は困難と考えております。いずれのルート帯でも景観に対する影響は少なからず生じます。事業実施にあたっては、できる限り道路の高さを抑えた道路構造や、周辺と調和したデザインとするなど、景観への影響を少しでも低減できるよう検討してまいります。
72	丁寧な説明とおっしゃるならば、今、この時点でルート帯にかかる住民とひざを突き合わせて話し合うべきだと思います。自治会との面談は行いましたか？	現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいております。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。
73	反対派や消極派の人ばかりの意見でガッカリ。 大町に対する思い入れは理解できますが・・・	地域の皆様のご理解ご協力を得られるよう丁寧な説明と意見交換を行いながら、できる限り早期にルートが決定できるよう努めてまいります。

74	<p>これまでも意見があるにも関わらず何故事前資料の提供が行えない？ 現道所要時間15分は147号～148号を使用していると思いますが、大原のクランクを通過して行けば12分程度だと思います。高規格道路化を行わなくても充分機能しています。そもそも高規格化自体しなくて結構。 昔は公民館で開催していたのにサンアルプス1会場で済ますのはおかしい。</p>	<p>説明資料の配布にあわせて、しっかりと説明させていただくことが重要と考えています。説明会後にはオープンハウスを開催し、意見をお聴きする場を設けさせていただいています。 現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいています。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。</p>
----	--	--